

## ハッカソン概要

- 日程： 2025年12月20日(土)~21日(日) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会を 11/8(土)~9(日)に実施。
- 会場： 株式会社渡敬 秋田支店 (Live Office)
- 主催： Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 秋田運営委員会
- 共催： 秋田大学 大学院 理工学研究科、一般社団法人 秋田情報産業協会
- 特別協力： 株式会社渡敬
- 協賛： 北日本コンピューターサービス株式会社、ADK富士システム株式会社、山ニシステムサービス株式会社、株式会社フィデア情報総研、ソフトアドバンス株式会社、株式会社秋田ケーブルテレビ
- 協力： 秋田県立大学、秋田工業高等専門学校、秋田情報ビジネス専門学校、秋田コアビジネスカレッジ、CHIRIMEN Open Hardware、Web標準・ICT利活用人材育成地域連携協議会
- 後援： 秋田県、総務省東北総合通信局
- 概要： センサーやモーターなどをWeb標準技術(JS)から制御する方法等、講習会で学習した知識や技能を活かして「IoTで描くミライあきたNEXT」をテーマにしたハッカソンを実施。
- 参加者： 大学生6名、高専生1名、専門学校生12名、社会人2名、計21名 (4チームがハッカソン参加)



教材環境  
Raspberry Pi Zero 版  
CHIRIMEN

### 最優秀賞:きりたんチャンバラ～秋田の次世代スポーツ～ (チーム名: ネオ・アキタ)

秋田名物「きりたんぽ」を武器に見立て、防具(こて)を叩き合う新感覚のIoTスポーツデバイス。深刻な人口減少に直面する秋田に「新たな遊び場と交流」を生み出すべく開発された作品。単なる接触検知ではなく、3軸加速度センサーによる「振りの動作」と「物理スイッチの押下」を複合的に解析。誤得点を防ぎ、スポーツとしての厳密な競技性をハード・ソフト両面で実現。QRコード読み取りによる「必殺技」の音声演出でエンタメ性を高めつつ、戦績をWeb上でリアルタイム管理。「きりたんぽ×チャンバラ」というコミカルかつ強力なフックで、老若男女を巻き込む地域活性化の新しい形を提案する。



# 2025年度 Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS in 秋田 開催報告

目的	Society 5.0/Beyond 5G時代に特に必要な標準技術の創発・活用ができる人材に求められる知識・技能のスキルアップの機会とするため、主に初学者を対象に、Web標準技術を用いたIoTシステム開発の実践講習およびハッカソンを実施。標準技術やOSS利活用についての理解向上につなげる。			
使用教材環境	CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero（Node.js*1から Web GPIO API*2 と Web I2C API*2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする） *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境      *2 汎用インタフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI			
開催テーマ	「IoTで描くミライあきたNEXT」			
運営委員会	主査	伊藤 桂一 氏（秋田工業高等専門学校 電気・電子・情報系 教授）		
	参画自治体	秋田県	運営事務局	株式会社 秋田ケーブルテレビ、一般社団法人 WebDINO Japan
	参画教育機関	秋田大学、秋田県立大学、秋田工業高等専門学校、秋田情報ビジネス専門学校、秋田コアビジネスカレッジ		
	ハンズオン講習会		ハッカソン	
日程	2025年11月8日（土）－ 9日（日）		2025年12月20日（土）－ 21日（日）	
会場	秋田大学（手形キャンパス）		株式会社渡敬 秋田支店（Live Office）	
参加者数	25 名		21 名 4 チーム	
プログラム	<ul style="list-style-type: none"><li>座学講習（標準技術とOSSの基礎）</li><li>Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN ハンズオン講習</li><li>アイデアワークショップ、チーム毎のミーティング</li></ul>		<ul style="list-style-type: none"><li>チーム毎による作品制作（ソフトウェア／ハードウェア）</li><li>成果発表会（作品のデモ）</li><li>作品審査および結果発表</li></ul>	
講師／審査員	講師	<u>座学講習：標準技術やOSS活用の意義</u> 瀧田 佐登子 氏（一般社）WebDINO Japan 代表理事 / WIMC PLUS 中央協議会 副査） <u>ハンズオン</u> 講師：矢島 佳澄（（一般社）WebDINO Japan エデュケーショナルプログラム スペシャリスト）	審査員	<ul style="list-style-type: none"><li>阿部 大助 氏（一般社団法人 秋田県情報産業協会 監事）</li><li>高木 悟 氏（KDDI株式会社 コア技術統括本部 シニアエキスパート / WIMC PLUS 中央協議会 主査）</li><li>瀧田 佐登子 氏（一般社団法人 WebDINO Japan 代表理事 / WIMC PLUS 中央協議会 副査）</li></ul>
表彰	<ul style="list-style-type: none"><li>最優秀賞： 作品名「きりたんチャンバラ～秋田の次世代スポーツ～」（チーム：ネオ・アキタ）〈メンバー〉 社会人 1名 / 秋田県立大学 1名 / 秋田情報ビジネス専門学校 2名 / 秋田コアビジネスカレッジ 2名 の6名チーム。</li><li>特別賞： 作品名「寄り道VOTE」（チーム：道草フレンズ）〈メンバー〉 秋田大学 1名 / 秋田県立大学 1名 / 秋田情報ビジネス専門学校 2名 / 秋田コアビジネスカレッジ 1名 の5名チーム。</li></ul>			
その他 （地域の特色など）	<ul style="list-style-type: none"><li>秋田情報産業協会をはじめとした県内企業、および秋田県からの支援にて実施。</li><li>最優秀賞受賞チームには、東北総合通信局より局長賞を授与。</li></ul>			